

令和6年7月30日

## 審 査 結 果

長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る  
実施設計技術協力事業者選定委員会  
委員長 横田 典久

「南長野運動公園体育館・プール棟及びクラブハウス棟長寿命化改修工事 実施設計技術協力業務」公募型プロポーザルの最優秀者については、次のとおり決定しました。

- 1 参加者数 : 1者
- 2 最優秀者の名称 : 北野・協栄・金澤異業種特定建設工事共同企業体  
構成員 : 北野・北信建築特定建設工事共同企業体  
構成員 : 協栄・丸十電気特定建設工事共同企業体  
構成員 : 金澤・日本ガス機械特定建設工事共同企業体

- 3 最優秀者の順位得点 : 10点

#### 4 審査結果の講評

市内事業者で組織された共同企業体であることから、公園の利用状況を熟知しており、公園利用者の動線計画への配慮や安全性の確保を十分に検討された仮設計画となっている他、公園の各施設に供給しているガスガバナを隣地で更新することにより、公園施設全体のガス供給停止期間を短縮すること、休日には工事用駐車場を公園利用者へ開放すること等、公園利用者の利便性と公園施設の運営に配慮された提案である。

また、内部作業において、足場材の搬出入やコンパクトな揚重機器の活用により、作業効率が向上することで工期を短縮させ、その短縮した工期を床工事の施工期間に充てることで、施工品質の向上や作業の安全性を確保した効率の良い施工により、週休2日を確保して休館期間内での工事完了を可能としている。

なお、工事施工上の環境負荷低減に関しては、環境負荷の低い資機材の使用によるCO<sub>2</sub>削減やエコマテリアルの使用等を提案されているが、具体的なエコマテリアルの使用部材については、今後の実施設計において検討が必要な事項である。

また、トップライトの結露防止対策に関する入念な事前調査やアリーナでの吊り足場の採用についても、十分に検討していただき、安全で確実な長寿命化改修工事の実現を期待する。

■ 長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る実施設計技術協力事業者選定委員会

| 区 分   | 氏 名           | 役 職 等                              |
|-------|---------------|------------------------------------|
| 学識経験者 | 高村 秀紀         | 信州大学工学部建築学科 教授                     |
|       | 今井 義明         | 国土交通省 関東地方整備局長野営繕事務所長              |
|       | 久保田 達也（第 5 回） | 長野県 建設部 施設課長                       |
|       | 佐々木 武信（第 6 回） |                                    |
| 長野市   | 中村 裕一（第 5 回）  | 商工観光部長                             |
|       | 鈴木 秀規         | 文化スポーツ振興部長（第 5 回）<br>スポーツ部長（第 6 回） |
|       | 横田 典久         | 建設部長【委員長】                          |

※ 第 5 回までの委員数は 6 名で組織されていたが、市の組織改編により第 6 回以降の委員数は 5 名で組織